

日本保健医療行動科学会雑誌

「投稿原稿チェックリスト」

(2026 年 6 月 20 日改定版)

以下の項目を確認の上、□にチェック(✓)を入れてください。

- ☐ 国の内外を問わず他誌に発表済み、あるいは投稿中の論文ではない。
- ☐ 保健医療行動科学に関する論文である。
- ☐ 共同著者も含めて著者全員が日本保健医療行動科学会の会員である。
- ☐ 図表を含めた総字数(英文の場合は総語数)が制限範囲内である。文字数は MS Word の「校閲」メニュー内の「文字カウント」機能で、和文は「文字数(スペースを含めない)」、英文は「単語数」を参照してカウントを行っている。
- ☐ ページ設定は A4 判縦長(横書き)、40 字×30 行(英文の場合はダブルスペース)、余白が上下左右とも 25 ミリとなっている。本文には、ページ番号をつけて、ページ左側に行番号(連続)が表示されている。
- ☐ 英文の投稿原稿、和文原稿の場合の英文抄録はネイティブチェック(専門家の校閲)を受け、それを証明する書類等を添付している。(該当しない場合、チェック(✓)は不要)
- ☐ ヒトおよび動物が対象の研究は、倫理的配慮を本文中に明記し、ヒトが対象の研究等においては、倫理委員会等の承認を得たことを本文中に記載している。(該当しない場合、チェック(✓)は不要)
- ☐ 文献の記載方法は投稿規程に沿っている。
- ☐ 利益相反関係の有無について、投稿規程「10. 利益相反関係」及び本学会「利益相反に関する指針」に基づき、本文末尾(文献リストの前)に記載している。著者のうち一人でも利益相反がある場合は著者全員の利益相反関係を明記した「利益相反申告書(様式 2)」を添付している。
- ☐ AI 支援技術の利用について、投稿規程「12. AI 支援技術の利用等」に基づき、本文末尾(文献リストの前)に記載している。(該当しない場合、チェック(✓)は不要)
- ☐ 医療研究開発における患者・市民参画(PPI: Patient and Public Involvement)について、投稿規程「13. 医療研究開発における患者・市民参画」に基づき、本文末尾(文献リストの前)に記載している。(文献研究など該当しない研究方法の場合、チェック(✓)は不要)
- ☐ 図表を含めた総字数(英文の場合は総語数)が制限を超える場合(査読意見に基づく修正によって超過する場合を含む)は、投稿規程「8. 最終投稿原稿の提出等」に記載されている著者負担があることを了承している。
- ☐ 雑誌に掲載することが決定した著作物の著作権は日本保健医療行動科学会に帰属すること、また本誌はデジタル版として発行されウェブサイトで公開されることを了承し、「著作権譲渡同意書ならびに誓約書」を添付している。
- ☐ 原稿ファイルは、①表題、②本文、③図表等(該当しない場合は不要)の構成とし、それぞれ別ファイルで作成している。
- ☐ 査読を経て採択された場合、編集過程で著者校正を 1 回行い、校正の際は誤字・脱字・誤植に限り修正が可能で、加筆はできないことを了承している。

確認年月日： 年 月 日

投稿者(確認者)氏名： _____